

Eye love you

医療法人小沢眼科内科病院 広報誌

アイ・ラブ・ユー

特集

- ご挨拶
- 当院の治療のご案内
2020年の硝子体手術を振り返って
- 医師紹介

2021.1



医療法人 小沢眼科内科病院



小沢眼科内科病院
理事長/院長
小沢 忠彦



新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症のパンデミック発生により全世界が大きなダメージを受けました。眼科も例外ではありませんでした。しかし先生方のご支援により、当院では旧来と変わることなく診療が続けられていることに、感謝申し上げます。

本年になり茨城県も新型コロナウイルス感染症が再燃し、緊急事態宣言に至っております。この状況は、当院の職員や院内の患者さんに、いつ新型コロナウイルス感染者が発生してもおかしくない環境です。しかし現在のところ感染者は発生していないことをご報告させていただきます。

全国的に、眼科では患者さんの受診抑制が著明です。当院でも例外ではなく、手術待機の期間が短くなっております。角膜移植の待機患者も少なくなっております。当院病棟、手術室では新型コロナウイルス感染には万全を期しており、手術制限はしておりません。従来とおり網膜剥離等の緊急疾患には、迅速に対応させていただきますので、ご連絡ご紹介をお待ち申し上げます。

本年も、先生方のご健勝を祈念申し上げますと共に、当院をご支援いただけますようお願い申し上げます。

2020年の硝子体手術を振り返って

拝啓

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中はCOVID-19による外来患者数の激減、手術制限など未曾有の危機を経験しましたが、先生方の温かい御支援もありなんとか無事に新年を迎えることが出来ました。

この場をお借りして職員一同厚く御礼申し上げます。

今月は2020年の硝子体手術の実績と、当院の治療体制についてご紹介させていただきます。本年も相変わらぬお引き立てを賜りますようよろしくお願い申し上げます。



副院長
田中 裕一朗

敬具

◆ 当院の体制について

当院の硝子体手術は現在私と安藤幹彦(院長代理)、広江孝(病棟医長)、木住野源一郎の4名で行っています。月曜日から土曜日の午前・午後ともに手術室が稼働しており、随時急患対応が可能です。

月曜日は日本医科大学より麻酔科医師を派遣して頂き、火曜日～金曜日は当院副院長の木原が麻酔科標榜医のため、**平日は終日全身麻酔が可能な体制**を敷いているのが特徴です。土曜日は予定の白内障手術が行われていますが、急患の場合は昼休みの間や外来終了後に対応させて頂いております。**特に網膜剥離や眼内炎、眼外傷など急患の迅**

速な受け入れと、当日中の治療に力をいれています。

当院では地域連携室のスタッフが、ご紹介頂いた患者様に直接連絡を差し上げ、来院時間のご案内や入院準備のお願いをしております。急患情報は医師や外来看護師のみならず、病棟・手術室スタッフとも共有し、紹介患者様が到着次第、迅速に対応出来るよう努めております。コロナ禍で満床になることはありませんが、満床でも近隣の提携ホテルをご紹介し、術後に当院スタッフがホテルへ送迎して対応させて頂くことも可能です。

地域医療連携室	
電話番号	029-248-8705
FAX番号	029-248-8706
対応時間	9:00～17:00 月曜日～土曜日(祝日を除く)

※円滑な病床確保のため大変お手数ではございますが、医療機関様から事前に地域医療連携室へご連絡を頂きますようご協力をよろしくお願い申し上げます。

◆ 2020年硝子体手術件数について

2020年1月～12月に当院で行われた硝子体手術件数は**1282件**でした。COVID-19の強い影響を受けていた時期もありましたが、当院を信頼してご紹介下さる先生方のご支援があり、例年通りの手術件数となりました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

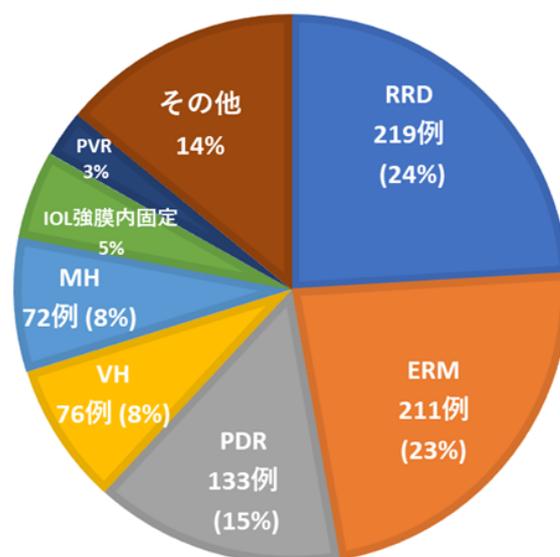


疾患の内訳ですが、小生が2020年1月～12月に執刀した全症例(918例)について以下の通りご報告させていただきます。

(※再手術も症例数に含まれている点にご留意ください。)

疾患名	症例数
裂孔原性網膜剥離 (RRD)	219
黄斑前膜 (ERM)	211
増殖性糖尿病網膜症 (PDR)	133
硝子体出血 (VH)	76
黄斑円孔 (MH)	72
IOL強膜内固定	47
増殖硝子体網膜症 (PVR)	25
黄斑下出血 (SRH)	16
血管新生緑内障 (NVG)	15
眼内炎	14
硝子体黄斑牽引群 (VMTS)	13
網膜静脈分枝閉塞症 (BRVO)	11
糖尿病黄斑浮腫 (DME)	9
黄斑円孔網膜剥離 (MHRD)	6
その他	51
総数	918

各疾患の内訳



2020年は例年以上に多くの網膜剥離の患者様をご紹介頂きました。当院では黄斑近傍まで剥離している症例や、黄斑剥離後2,3日以内の急を要す症例では当日中の手術を心掛けています。

施設内で医師毎の手術成績が均一化する事が理想ですが、現時点では術者毎の手技の違いや経験値の差から成績にばらつきが出てしまうのが現状です。その為、現時点では私が主に執刀させて頂いております。今後後輩の育成にも力を入れていく所存です。

眼内炎も県外や県南など遠方からご紹介頂き、全症例(14例)で当日の手術加療で対応させて頂きました。眼内炎は刻一刻と病状が悪化するため、初期治療として、昨今は硝子体手術が推奨されています。

前房内炎症が軽微で眼底の透見が良好であれば点眼や硝子体注射で経過観察することもあります。硝子体混濁を伴う場合は当日中に硝子体手術を施行しています。眼内炎は全疾患のなかでも緊急度が最も高いものと考えておりますので、特に迅速な対応を心掛けています。

2020年は自施設で過去に行った線維柱帯切除術後の濾過胞感染による眼内炎を2例経験しました。1例は以前から無血管blebからのoozingが続いており、感染リスクの高かった症例でした。2例とも保存強膜パッチで濾過胞を閉鎖しましたが、そのうち下記に示す1例は術前0.1→術後光覚まで視力が悪化し、あらためて緑内障手術後の長期感染リスクを思い知らされました。

59歳 男性
眼内炎（濾過胞感染）



◆ 入院期間について

現在の硝子体手術は低侵襲小切開硝子体手術(MIVS)と呼ばれているように、切開創が25G,27Gと大変小さく、手術時間も短く患者さんへの侵襲が少なくなり、安全に手術を行えるようになりました。そのため多くの手術で日帰り硝子体手術が可能です。日帰り手術の場合、手術後の安静時間(30分)が必要な点と、翌日の受診が必要な点から遠方からご紹介頂く方の多くは入院を希望されます。

入院の場合は基本的に一泊で行っていますが、黄斑円孔や網膜剥離など術後にガスが入り、安静が一定期間必要な症例に対しては数日～1週間程度の入院期間を勧めています。網膜剥離は光凝固の瘢痕がつくまでに最低1週間はかかるため、それまでの期間は安静が必要とされています。実際に、患者様の強い希望で日帰り手術を行い、術後安静を指示していましたが、翌日から仕事に復帰し体位保持が出来ていなかった再発症例を経験しています。

黄斑剥離の症例では最低でも術後6時間以上は腹臥位(face down)が必要で、自宅への

移動時、帰宅後に継続して行う事は現実的に困難と思いますので入院を勧めています。

黄斑円孔の場合は手術技術の向上と、円孔径の大きい症例や強度近視の症例に対しては全例で内境界膜翻転法(inverted ILM flap technique)を行っており、95%以上の閉鎖と良好な成績をおさめています。術後腹臥位の期間を必要最小限に行うよう工夫しており、腹臥位の期間は基本的に半日を指示しています。翌日のガス下OCTで円孔の閉鎖あるいは、円孔上に被覆したILMフラップが確認され次第、腹臥位は解除しています。その後は仰臥位以外の体位を1週間程度取って頂いています。

以下に代表的な疾患の手術時間(硝子体単独手術の場合)、入院期間について列挙させていただきます。ご紹介頂く際に参考にしていただくと幸いです。疾患の程度や患者さんの希望に応じて入院期間は柔軟に対応しております。最近ではCOVID-19の影響で個室を希望される方が多く、個室は満床になるケースがあります。

疾患	手術時間(分)	日帰り手術対応	入院期間(泊)
黄斑前膜(ERM)	20	○	1
黄斑円孔(MH)	20	○	1～3
網膜剥離(RD)	30～60	○	1～6
増殖糖尿病網膜症(PDR)	30～90	○	1～3
眼内炎	40	○	3～4
その他(VH, VMTS, BRVO etc)	20～40	○	1～3

◆ さいごに

今回も最後までお読み下さり誠にありがとうございました。

小生が行った2020年の硝子体手術の内訳についてご紹介させて頂きました。県外や県南の多くのご施設からご紹介頂き厚く御礼申し上げます。そして、年末も多くの緊急の患者様が来院されましたが、連日夜遅くまで一緒に頑張ってくれた手術室スタッフには頭があがりません。本当にありがとうございました。

私が眼科医を志したきっかけは、ポリクリで眼科を回った際に網膜剥離で失明した若い患者さんを見て、自分が元々強度近視(-13D,眼軸30mm over)だったこともあり他人事とは思えず、「網膜剥離の手術をして患者さんを治したい!」と決心したからです。網膜剥離は黄斑が剥離して2,3日経過すると視細胞のアポトーシスが始まり、不可逆変化による視機能障害が永続するため早急な対応が必要です。

現在は院内の各部署の協力体制を構築し、緊急度の高い疾患に対しては迅速な手術が可能です。(ちなみに眼内炎であれば来院後1時間以内に手術可能です!)

私も以前は大学病院や公立病院で長年勤務していましたので、入職当初は民間病院のフットワークの軽さを目の当たりにして驚愕した記憶があります。

昨年の臨床眼科学会でRRDの術後短期成績(1カ月間)について97.8%と報告させて頂

きました。2020年の全症例(219例)の中で術後3ヶ月以上経過が追えた症例を調べても96%以上で初回復位が得られていました。

(今年の学会でも発表させて頂く予定です。)

しかし、再発例の中には3回、4回の再手術が必要となり、最終的にシリコンオイル注入を行い抜去出来ない症例もあります。現実的に復位率100%は困難ですが、その理想に極力近づけるよう邁進したいと思います。

「網膜剥離だったら小沢眼科の田中のところに行きなさい!」と先生方に仰って頂けるよう今後も研鑽と内省を続けていく所存です。

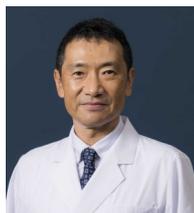
今年も先生方には温かい御支援と御指導を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

2021年1月13日

文責：田中 裕一郎

医師紹介

■ 吉沢町本院 眼科



理事長/院長
小沢 忠彦(こざわ ただひこ)

出身大学：日本医科大学
専門：白内障/緑内障
資格：眼科専門医/眼科指導医



副院長/手術室医長/医療情報課課長
木原 真一(きはら しんいち)

出身大学：筑波大学
専門：白内障/眼瞼/涙道
資格：眼科専門医/麻酔科標榜医



顧問医師/昭和大学名誉教授
谷口 重雄(やぐち しげお)

昭和大学元教授
出身大学：昭和大学
専門：白内障/緑内障
資格：眼科専門医/眼科指導医



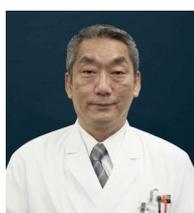
病棟医長
広江 孝(ひろえ たかし)

出身大学：群馬大学
専門：白内障/緑内障/網膜・硝子体
/黄斑変性
資格：眼科専門医/PDT認定医



外来医長
小林 純一(こばやし じゅんいち)

出身大学：東北大学
専門：黄斑変性



今井 正之(いまい まさゆき)

出身大学：昭和大学
専門：眼科一般
資格：眼科専門医



中埜 君彦(なかの きみひこ)

出身大学：三重大学
専門：眼表面・ドライアイ/近視抑制
資格：眼科専門医/認定内科医



院長代理
安藤 幹彦(あんどう みきひこ)

出身大学：昭和大学
専門：角膜/白内障/緑内障
/網膜・硝子体/ぶどう膜炎
資格：眼科専門医



副院長/地域医療連携室室長
田中 裕一郎(たなか ゆういちろう)

出身大学：東京医科歯科大学
専門：網膜剥離/網膜・硝子体/白内障
/強度近視
資格：眼科専門医/PDT認定医
/ICL認定医



顧問医師
戸田 和重(とだ かずしげ)

東京労災病院元眼科部長
/東京慈恵会医科大学元准教授
出身大学：東京慈恵会医科大学
専門：白内障/網膜・硝子体/黄斑変性
資格：眼科専門医/PDT認定医



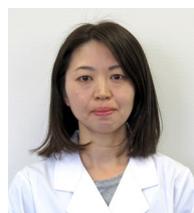
木住野 源一郎(きしの げんいちろう)

出身大学：筑波大学
専門：白内障/緑内障/網膜・硝子体
/黄斑変性
資格：眼科専門医



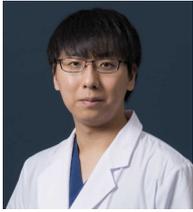
石川 恵里(いしかわ えり)

出身大学：愛媛大学
専門：眼瞼/涙道/白内障
資格：眼科専門医/ICL認定医



新井 郁代(あらい いくよ)

出身大学：獨協医科大学
専門：眼瞼
資格：眼科専門医



日本医科大学派遣医
小沢 優輝(こざわ ゆうき)

出身大学：岩手医科大学
専門：眼科一般



杏林大学派遣医
田中 禎規(たなか さだき)

出身大学：宮崎大学
専門：眼科一般

■ 吉沢町本院 内科



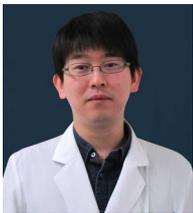
副院長/内科部長
水谷 正一(みずたに まさかず)

出身大学：筑波大学
専門：糖尿病/高血圧/脂質異常症
資格：認定内科医/糖尿病専門医
/糖尿病指導医



西村 由佳(にしむら ゆか)

出身大学：筑波大学
専門：内分泌代謝/糖尿病
資格：認定内科医



松田 高明(まつだ たかあき)

出身大学：筑波大学
専門：内分泌代謝/糖尿病
資格：認定内科医/協力難病指定医

■ 五軒町診療所



診療所院長
大槻 智宏(おおつき ともひろ)

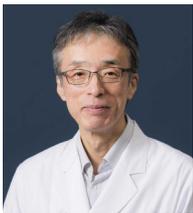
出身大学：北里大学
専門：白内障/緑内障
資格：眼科専門医



高橋 めぐみ(たかはし めぐみ)

出身大学：山口大学
専門：眼瞼/涙道/黄斑変性
資格：眼科専門医/PDT認定医

■ 大宮診療所



診療所院長
川原 敏行(かわはら としゆき)

出身大学：秋田大学
専門：眼科一般
資格：眼科専門医

■ 友部診療所



診療所院長
吉田 なつき(よしだ なつき)

出身大学：埼玉医科大学
専門：神経眼科/斜視・弱視
資格：眼科専門医

■ 専門外来

斜視弱視外来・手術

稲富 誠先生

昭和大学 眼科学講座 名誉教授

後関 利明先生

国際医療福祉大学 熱海病院 准教授・眼科部長

神経眼科外来・手術

後関 利明先生

国際医療福祉大学 熱海病院 准教授・眼科部長

角膜外来・手術

妹尾 正先生

獨協医科大学 眼科学教室 教授

患者様のご紹介について

当院では予約外の患者様も受診頂けますが、ご紹介頂いた患者様がより円滑に受診頂けるよう地域医療連携室にて事前のご予約を受け付けております。

※紹介元の医療機関様のご負担にならない様、患者様から直接のお電話でもご予約頂けます。

地域医療連携室

TEL 029-248-8705 FAX 029-248-8706

受付時間 9:00～17:00（日曜・祝日・夏季・冬季休診日を除く）

- 担当医師のご希望がある場合はお申し出ください。
- 医師指定のない場合については、疾患ごとに専門医をご案内致します。
- 受付時間外や電話が繋がりにくい場合は代表電話番号029-246-2111で対応致します。



急患の場合

大変お手数ではございますが、医療機関様から直接お電話で地域医療連携室までご連絡ください。

当院看護師より病状確認をさせて頂き、患者様の受け入れ準備をさせて頂きます。当日の緊急入院が必要で、病床が満床の場合は、近隣の提携ホテルをご紹介させて頂きます。

角膜移植手術のご案内

現在、移植待ちの患者様が少なくなっております。

急ぎの手術をご希望の患者様がいらっしゃいましたら、当院へご紹介頂ければと存じます。

円錐角膜用コンタクトレンズについて

円錐角膜用コンタクトレンズ「ローズK」は五軒町診療所でのみの取り扱いとなります。

円錐角膜用コンタクトレンズ適応の際は、直接五軒町診療所宛てに紹介くださいますようお願いいたします。

附属五軒町診療所

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町2-2-11

TEL : 029-224-5722 FAX : 029-225-5721

眼科診療予定一覧表

※ 都合により、診療時間及び担当医師の変更（休診）がある場合があります。

2021.1.28現在

		月	火	水	木	金	土
谷口	AM				手術		
	PM				予約外来		
小沢	AM	外来	予約外来	手術	予約外来		手術
	PM	手術	予約外来				予約外来
安藤	AM	手術	手術	予約外来	予約外来	手術	
	PM	予約外来	予約外来	外来	予約外来	予約外来	
木原	AM	予約外来	外来	手術	予約/注射	予約外来	
	PM	予約外来	手術	予約外来	手術	外来	
田中	AM	予約外来	予約外来		予約外来	予約外来	外来
	PM	手術	手術		手術	手術	予約外来
戸田	AM	手術	手術	予約外来	外来		
	PM	外来	予約外来	手術	予約外来		
広江	AM	予約外来		予約外来	手術	予約/注射	予約外来
	PM	手術		予約外来	予約外来	手術	外来
木住野	AM		予約外来		予約外来	外来	予約外来
	PM		手術		手術	予約外来	手術
石川	AM	手術	手術	外来	手術	手術	
	PM	予約外来	外来	予約外来	外来	予約外来	
小林	AM	外来	予約/注射	予約/注射	外来		
	PM	外来/注射	予約外来	予約外来	外来/注射		
今井	AM			外来		予約外来	
	PM			予約外来		予約外来	
小沢 (優)	AM	予約/注射	手術	予約外来			
	PM	手術	予約外来	外来/注射			
田中 (禎)	AM	手術	予約外来		手術	外来	外来
	PM	予約外来	予約/注射		予約外来	手術	外来/注射
新井	AM					予約外来	
	PM					外来	
中埜	AM	外来					外来
	PM	予約外来				予約外来	予約外来

特別外来のお知らせ

角膜外来	妹尾 正先生 <small>(獨協医科大学 眼科学教室教授)</small> 角膜疾患による角膜移植手術/角膜外来	義眼作成・調節 (アツザワプロテーゼ)
診療予定日 (水曜日) 2/17		来院予定日 (火曜日) 2/9、3/9、4/13、5/11
神経眼科 外来	後関 利明先生 <small>(国際医療福祉大学熱海病院 准教授・眼科部長)</small> 神経眼科、斜視弱視の手術・外来	※診察について 午前中に医師の診察を受けてから、13時半以降に義眼調整等を行います。外来の状況により、昼食のお時間に余裕がなくなる可能性がありますのでご了承ください。
診療予定日 (水曜日) 2/10、3/10、3/31、4/14、5/12		

医療法人 小沢眼科内科病院 吉沢町本院

〒310-0845 茨城県水戸市吉沢町246-6 TEL 029-246-2111 FAX 029-304-5111

<https://www.kozawa-ganka.or.jp>



眼科

休診日 日曜日・祝日
 受付時間 午前7:45～11:30／午後12:30～5:30
 診療時間 午前9:00～／午後2:00～
 コンタクト新規受付時間 午後4:30まで

内科

休診日 土曜日午後・日曜日・祝日
 受付時間 午前8:30～11:30／午後1:00～5:30
 診察時間 午前9:00～／午後3:00～

J R 水戸駅より



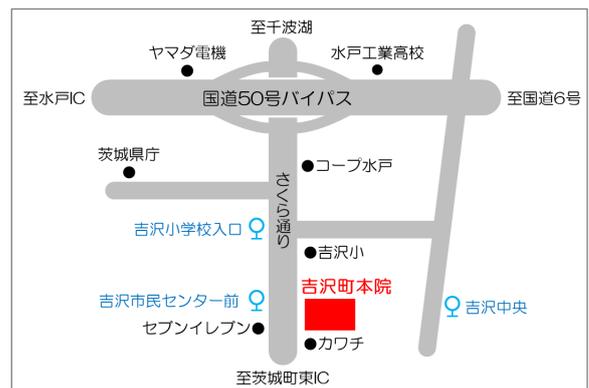
タクシー

約20分 さくら通り経由・小沢眼科吉沢町



バス

約30分 南口2番のりば県自動車学校行き
 「吉沢市民センター前」下車 徒歩1分
 ※水戸駅南口⇄病院間でシャトルバス運行あり



無料シャトルバス

運行区間: 水戸駅南口 ⇄ 吉沢町本院

料金: **無料**

乗降り場: 【水戸駅南口】 コムボックス310
 1階ファミリーマート前
 【病 院】 正面玄関前

《 注 意 事 項 》

- 駐車場付近では歩行者や営業の妨げにならないようルールをお守りください。
- 周辺道路の混雑により時間通りの運転が出来なくなる場合がございます。ご利用の際は予めご了承ください、お時間には余裕をお持ちください。
- シャトルバスは定員制です。満員の際はご乗車いただけません。
- 増発はございません。また、他の交通機関をご利用いただいた場合の保証は致しかねます。

(運行時間予定表)

水戸駅南口発		病院発	
8	00	8	
9	00	9	30
10	00	10	30
11	00	11	30
12		12	30
13	00	13	30
14	00	14	30
15	00	15	30
16	00	16	30
17	00	17	30
18		18	30

